

目で見る微生物学

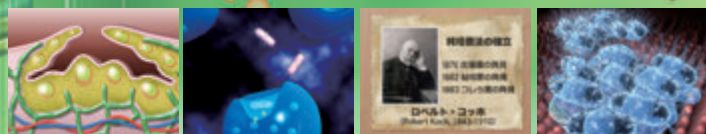
さまざまな感染症が猛威をふるう昨今、その原因である微生物の知識がますます重要になっています。このシリーズでは細菌、ウイルス、真菌に焦点を当て、微生物の基礎知識だけでなく応用微生物学も踏まえた上で、感染症と原因微生物、感染症治療や生体防御について詳しく解説します。医学部や看護学部だけでなく、広く生命科学に携わる方々も是非ご活用ください。



●DVD全7巻

■各巻価格 ￥32,000(本体価)+税

■セット価格 ￥224,000(本体価)+税



VOL.1 微生物学総論

29分

■原案監修：水之江 義充 東京慈恵会医科大学 細菌学 教授
微生物学の歴史と生物の分類について簡潔に説明し、細菌の構造(ペプチドグリカン、莢膜、鞭毛など)と増殖、ウイルスの構造(カプシド、エンベロープなど)と増殖、真菌の構造(胞子、菌糸など)と増殖(無性生殖、有性生殖)、病原真菌について解説します。



VOL.2 細菌の代謝・遺伝学

34分

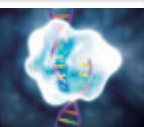
■原案監修：進士 ひとみ 国際学院埼玉短期大学 健康栄養学科 准教授
■原案監修：吉沢 幸夫 東京慈恵会医科大学 アイソトープ実験施設設備講師
真核生物と大きく異なる細菌について、その異化代謝(EMP 経路、HMP 経路、発酵など)と同化代謝(グリオキシル酸回路、窒素固定など)、遺伝子の発現と制御(二成分制御系、クオラムセンシングなど)、突然変異、水平伝播(形質転換、形質導入など)について解説します。



VOL.3 応用微生物学

33分

■原案監修：中山 二郎 九州大学 農学部 微生物工学 准教授
乳酸菌や酵母などを利用して製造される発酵食品、腸内細菌叢の正常化に寄与するプロバイオティクスを説明し、一次代謝産物(乳酸、グルタミン酸)や二次代謝産物(抗生物質、スタチン)などの有用物質生産、遺伝子工学(PCR、遺伝子組換え)などについて解説します。



VOL.4 感染免疫

43分

■原案監修：堀 誠治 東京慈恵会医科大学 感染制御部 教授
■監修：堀野 哲也 東京慈恵会医科大学 感染制御部
感染経路(接触感染、経気道感染など)、感染様式(水平感染、垂直感染)について説明し、細菌感染からの生体防御(食細胞、TLR、補体、抗体など)、ウイルス感染からの生体防御(TLR、NK細胞、細胞傷害性T細胞など)、生体防御能が低下する状態や疾患を解説します。



微生物の構造や生態系、感染・免疫などのしくみがわかる



微生物の光学顕微鏡像や電子顕微鏡像、感染症のデータなどを豊富に収録



VOL.5 細菌感染症

41分

■原案監修：舘田 一博 東邦大学 医学部 微生物・感染症学 教授
細菌感染の成立、病原性(外毒素、内毒素)、免疫系からの回避(細胞内寄生、相変異など)について説明し、代表的な細菌感染症と病原菌(肺炎球菌、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌など)、話題の耐性菌(MRSA、MDRP、β-ラクタマーゼ産生菌)などについて解説します。



VOL.6 ウイルス感染症

45分

■原案監修：竹田 誠 国立感染症研究所 ウイルス第3部 部長
ウイルスの感染機構、感染の特異性と病原性(CPE、多核巨細胞形成、がん化など)、ウイルスの変化について説明し、代表的なウイルス感染症と病原ウイルス(RSウイルス、インフルエンザウイルス、ロタウイルス、肝炎ウイルス、HIV、麻疹ウイルスなど)について解説します。



VOL.7 感染症の治療と対策

40分

■原案監修：堀 誠治 東京慈恵会医科大学 感染制御部 教授
■監修：堀野 哲也 東京慈恵会医科大学 感染制御部
感染症の診断について簡潔に説明し、抗生剤の作用機序と副作用、耐性の機構、抗ウイルス薬と抗真菌薬の作用機序を解説し、さらに感染症対策としてワクチン接種(弱毒生ワクチン、不活化ワクチン)、滅菌と消毒、感染経路の遮断(スタンダードプリコーションなど)を解説します。



©2011 ~ 2012



岡山SP研究会の模擬患者(SP)養成講座

今、「こころ」あるSPを育てるための、SP養成カリキュラムが必要とされています。橋本正良先生の監修で、神戸大学医学部での実際の医療面接実習の収録も実現しました。言葉だけでは決して伝えられない「SPとして大切なこと」が、ありのままに詰まったDVDです。是非ご覧ください！

■企画・制作：NPO法人 響き合いネットワーク・岡山SP研究会



●DVD全4巻

■各巻価格 ￥9,500(本体価)+税

■セット価格 ￥38,000(本体価)+税

Q: SP(模擬患者)には、誰でもなれますか?
A: はい。しかし、十分な訓練が必要です。

日本初のSPである前田純子氏が代表を務める岡山SP研究会が、SP養成に乗り出したのは10年前。家庭医としての仕事の傍ら、コミュニケーション教育に力を注ぐ松下明先生の協力のもと試行錯誤を重ねてできたのが、このSP養成カリキュラムです。



VOL.1 模擬患者(SP)とは！

47分

■指導：松下 明 奈義ファミリークリニック所長 / 岡山大学大学院 客員教授 / 三重大学 臨床 准教授 / 川崎医科大学 非常勤講師
模擬患者が必要とされている理由、役割や活動について紹介します。



VOL.2 やってみよう！1 イメージを膨らませる・事実と感情を分ける

49分

■指導：松下 明 奈義ファミリークリニック所長 / 岡山大学大学院 客員教授 / 三重大学 臨床 准教授 / 川崎医科大学 非常勤講師
シナリオの覚え方やイメージを膨らませる際のポイント、および医療面接時の受け答えのポイントなどについて紹介します。



VOL.3 やってみよう！2 感想を伝える

48分

■指導：松下 明 奈義ファミリークリニック所長 / 岡山大学大学院 客員教授 / 三重大学 臨床 准教授 / 川崎医科大学 非常勤講師
医療者へのフィードバックの意義や、フィードバックのポイントなどについて紹介します。



VOL.4 見てみよう！ 医療面接実習の実際

46分

■監修：橋本 正良 神戸大学大学院 医学研究科 プライマリ・ケア医学 教授
医学生の実際の医療面接実習を通じて、模擬患者が医学教育にどのように関わっているかを紹介します。



©2011

